

製品名: RHEB (18Y18) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe17106**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50 |
| 分子量 | 20kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|----------------------|
| 遺伝子名 | RHEB |
| 別名 | RHEB 2; Rheb; RHEB2; |
| 遺伝子 ID | 6009.0 |
| SwissProt ID | Q15382 |
| 免疫原 | ヒト RHEB の合成ペプチド |

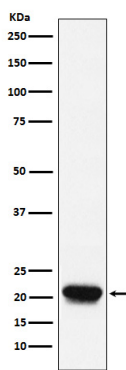
背景

mTORC1 シグナル伝達の活性化を介して S6K1 および EIF4EBP1 のリン酸化を刺激します。mTORC1 のタンパク質キナーゼ活性を活性化します。内因性 GTPase 活性は低いです。mTORC1 のタンパク質キナーゼ活性を活性化し、アポトーシスの制御に関与します。mTORC1 シグナル伝達の活性化を介して S6K1 および EIF4EBP1 のリン酸化を刺激します。内因性 GTPase 活性は低いです。

研究分野

-

画像データ



Raji 細胞溶解物における RHEB 発現のウェスタン ブロット分析。